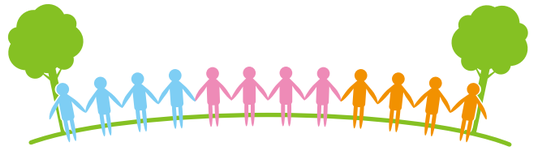

特集

垂水市新型コロナ対策

あたり前に手を取り合えた日常を取り戻そう。
みんなで「心」を寄せ合い、支えあって。

いつもの日常を奪った新型コロナウイルス

新型コロナウイルス感染拡大により、これまであたり前にあった日常に大きな変化が生まれ、人々の生活はもちろんのこと、経済・産業・医療・教育等への影響は、計り知れないほど甚大なものとなっています。また、東京オリンピック・パラリンピックの延期やかごしま国体の延期、2度目の緊急事態宣言等、全世界で、これまで経験したことのない事態が次々と発生しています。

今月号では、垂水市内での新型コロナウイルスクラスター（集団感染）の発生を受け、不安を抱えている市民の皆様に、日常生活における新型コロナ対応に関するQ&Aや各分野での対策事業等について紹介します。正しく理解し冷静な行動をとり、協力してこの事態を乗り越え、日常を取り戻しましょう。

市長メッセージ

新型コロナウィルス感染症が国内で確認されてから約一年が経過しました。垂水市民の皆様方には新しい生活様式にご協力頂き感謝いたします。「変化」を余儀なくされた中、様々な分野でご苦労され大変だった事と思います。特に！医療従事者の皆様方には最大の敬意と感謝を申し上げます。

現在迄の主な①予防対策②子育て支援対策③経済対策等について表記しました。

詳細はお問い合わせ下さい。1月20日に老人保健施設でクラスターが発生し、ご心配された事と思います。新型コロナは、色も・形も・臭いもありません。どんなに対策を講じても「いつでも！どこでも！誰にでも！」感染する可能性があります。今後、ワクチン接種等を進め対応してまいります。

垂水市長 尾脇雅弥